



野辺地高等学校 総合的な探究の時間 「野高コンパス」の取り組み



防災探究

一人一人の防災力を高め、率先して行動できる野高生を育てる。

避難所運営訓練

本校は、災害発生時の避難所に指定されています。避難所を開設するための訓練として、体育館でテントを張り、簡易トイレやベッドを組み立てます。高校生でも出来ることはたくさんあることを知り、野高生の防災意識を高めます。



防災グッズのススメ(令和6年度テーマ)



防災リュックの重要性を学び、“本当に必要な防災リュック”を班で考えます。リュックの限られた容量に何を入れるべきか、班で意見をまとめます。完成したリュック案はポスターにまとめ、発表します。ゴミ袋や新聞紙など、身近な製品でオリジナル防災グッズも作成し、防災スキルを身につけます。

地域探究

地域と向き合い、地域を想う。未来を創造できる野高生を育てる。

地域研究(1学年)

「のへじ検定」合格を目指して勉強します。野辺地町の歴史や文化を学ぶことで、より深く野辺地町を知ることができます。



「ふるさと学習」は、学んだことに実際に触れることができる校外学習です。実際に見たり、聞いたりすることで、さらに学びを深めます。

地域探究/地域活性化探究(2,3学年)

地域にどんな課題があるのか発見・解析することで、地域がどのように活性化していけばよいかを考察します。課題設定後は、実際にアンケート調査や実験を繰り返しながら、独自の地域活性化プランを考案し、発表を行います。



職業研究

“働くこと”について考え、職業観を身につける

2学年では3日間のインターンシップを実施します。事前にはマナー講座や社会人に求められるスキルについて学習します。終了後は働くことについて自分たちが感じたことや考えたことをプレゼンテーションにまとめ、発表会を通して後輩たちに伝えます。



探究入門

探究とは何かを学び、探究スキルを習得する。

3学年での探究活動を充実させるために、1, 2学年では教材を用いた学習活動を行います。

